

「^{かご}笥迫」 笥の中に懐紙などを入れる袋物「笥迫」は、七五三など女兒の着物姿でわずかに見られるだけとなりましたが、かつては大人の女性も携帯した装身具です。本品は中国明時代に作られたタペストリーのデザインを再現した織物を使って製作しました。

「ブローチ・名刺入れ・システム手帳カバー」 爪搔き本綴織で製織した布を加工したブローチ、名刺入れ、システム手帳カバー。

「鼻緒・角帯」 爪搔き本綴織で製織した布を加工した鼻緒と角帯。草履や下駄の鼻緒は和装の足下の装いの重要アイテムで、十二支や音符など楽しい紋様を織り上げている。大胆に丸をデザインした粋な角帯は男性用。



◆京もの認定工芸士とは：
京都の伝統工芸品(京もの)の製造に従事し、特に優れた技術をも
有した意欲ある若手職人に京都府知事から授与される称号。

鋸のこぎりのようにギザギザにした爪先を使い、ひと越しひと越し緯糸(よこ糸)を搔き寄せて紋様を織り上げる「爪搔き本綴織」は、技術の高さ、風合いの良さなどの完成度も綴織の最高峰と言われています。この技を多くの人に知っていただくため帯だけでなく袋物やアクセサリー、草履の鼻緒など身近な製品もつくっています。綴織の独特の質感、絹の光沢などを楽しんでいただけたら幸いです。

爪搔き本綴織の質感と 手仕事の温もりを届けて



京もの認定工芸士 第37号

いしかわ まり
石川 真理

石川 真理

1998年京都西陣の綴帯の織元に入社。2002年龍村美術織物にて綴織の懸装品製織等に携わる。2008年西陣織会館にて織実演。同年綴織の帯、靴、小物の店「織家まりきこ」をあじき路地にて開店。2009年「京もの認定工芸士」認定。2010年「伝統工芸士」(西陣織)認定。

織家 まりきこ
TEL.080-6142-5261
Eメール oriya-mariko@ezweb.ne.jp
HP <http://s.ameblo.jp/oriya-marikiko-mari/>